



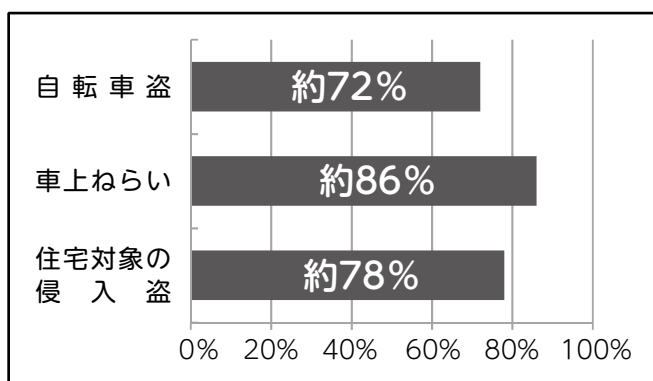
まちづくりニュース

鍵かけ運動を進めましょう

下の図は、昨年県内で発生した「自転車盗」、「車上ねらい」、「住宅対象の侵入盗」のうち、被害時に鍵を掛けていなかった割合をあらわしたものです。

図から分かるとおり、7割以上が鍵をかけていませんでした。

盗難被害防止の基本は「鍵かけ」です。確実な「鍵かけ」で盗難被害を防ぎましょう。



～ 自転車盗難被害防止に向けた取組を紹介 ～

県内初となる小学校の『自転車盗難被害防止モデル校』指定

安芸警察署は、5月7日に、安芸第一小学校を自転車盗難被害防止モデル校に指定しました。

県内での小学校への指定は、同校が初となり、指定式では、同署の笹岡署長から指定書とワイヤーロックが手渡されました。

同校は、今年中に自転車盗難被害防止教室の開催や標語づくりなどに取り組んでいく予定です。



『自転車盗難被害防止モデル校』が街頭啓発活動を実施

高知警察署は、5月17日に、太平洋学園を自転車盗難被害防止モデル校に指定しました。

指定式後には、JR高知駅に移動し、同署員と一緒に、自転車の盗難被害防止を呼び掛ける街頭啓発活動を行いました。

参加した生徒さんは、通行人に、ワイヤー錠などの啓発物を手渡ししながら、確実な鍵掛けを呼び掛けました。